

# 自転車の違反に適用されます！！ 交通反則通告制度（青切符）

本年4月から、16歳以上の全ての自転車運転者に対して、交通反則通告制度（青切符）が適用されることとなりました。

交通反則通告制度とは、運転者が一定の違反行為をした場合、期間内に反則金を納めれば、刑事裁判や家庭裁判所の審判を受けずに事件が終結されるという制度です。

自転車の交通ルールをしっかりと守りましょう。



検索

警察庁ホームページ  
自転車ポータルサイト



検索

青森県警察ホームページ  
「自転車安全対策」



広報

あまのち

5月号

野辺地警察署  
尾駈交番  
☎72-2110  
担当 飛内



## チャリに乗るならヘルメット！！ （#チャリメット）



令和5年4月から全ての自転車利用者に対してヘルメットの着用が努力義務化されました。しかし、青森県内のヘルメット着用率は10%を下回っており、努力義務化以降もヘルメットの着用が浸透していないのが現状です。  
交通事故時の被害軽減のためにもヘルメットを着用しましょう。

### <ヘルメット着用率調査結果>

令和5年 2.5%（全国ワースト2位）  
令和6年 9.1%（全国ワースト8位）  
令和7年 7.5%（全国ワースト2位）



## 山菜採りの遭難をなくそう

春になると、各地の山々は山菜採りの入山者で賑わいますが、毎年、遭難が後を絶たず、中には尊い命を失う場合もあります。

令和7年の山菜採りにおける遭難発生状況を見ると、発生件数17件（前年比-6件）、遭難者23人（前年比-1人）、死者2人（前年比+1人）、行方不明者1人（前年比±0人）となっています。

### 山菜採り遭難の特徴

- タケノコ採りの遭難が最も多い
- 山菜採りの遭難は高齢者が大部分を占める
- 「道迷い」が圧倒的に多い



### 遭難防止のためのアドバイス

- 山に出かける前に
  - ・できるだけ2人以上で出かける。
  - ・家族などに行き先や帰宅予定時間を知らせる。
- 山に入るとき、山に入ったら
  - ・携帯電話は車に置かず持ち歩く。
  - ・急斜面や崖など危険な場所は避ける。
  - ・集合時間を守り、早めの下山を心がける。
- 万が一、道に迷ったら
  - ・日没後は歩き回らず救助を待つ。
  - ・タオルなどを巻いて合図する。



## ！警察官A、警察行政職員、募集中！



### 警察官A（大卒・通常枠）



受付時間 4月27日（月）～6月8日（月）  
第1次試験 7月12日（日）  
試験会場 青森市、弘前市、八戸市、さいたま市  
第1次試験合格発表 7月17日（金）予定



### 警察行政職員



受付時間 警察行政（大卒程度）  
5月7日（木）～5月27日（水）  
少年補導職員 4月27日（月）～6月8日（月）  
情報処理技術者 4月27日（月）～6月8日（月）

第一試験 警察行政（大卒程度） 6月21日（日）  
少年補導職員 7月12日（日）  
情報処理技術者 7月12日（日）

試験場所 警察行政（大卒程度） 青森市、東京都  
少年補導職員 青森市

### 受験手続き、試験内容及び問い合わせ先

- ・青森県警察本部採用情報ホームページ
  - ・青森県警察本部警務課人事採用戦略室
- ☎ 0120-337-314

